

2017 CHITOSE CITY

広報

ちとせ 9

No.1050

平成29年9月10日号

トピック・農作物などへの被害が…
アライグマに注意してください

人のいる風景・野生に挑む写真家のまなざし
「誰も見たことのない瞬間を捉えたい」
／嶋田 忠さん

特集

休日夜間

急病センター

最良の救急医療の提供と頼られる施設に向けて

ささえる開設。

ZOOM UP

困りごと・悩みごとの相談は

各種相談員連絡協議会に

お任せください



9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日	9月6日	9月7日
祝日						
9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	9月12日	9月13日	9月14日
9月15日	9月16日	9月17日	9月18日	9月19日	9月20日	9月21日
9月22日	9月23日	9月24日	9月25日	9月26日	9月27日	9月28日
9月29日	9月30日	10月1日	10月2日	10月3日	10月4日	10月5日
10月6日	10月7日	10月8日	10月9日	10月10日	10月11日	10月12日
10月13日	10月14日	10月15日	10月16日	10月17日	10月18日	10月19日
10月20日	10月21日	10月22日	10月23日	10月24日	10月25日	10月26日
10月27日	10月28日	10月29日	10月30日	10月31日	11月1日	11月2日

ご存知ですか

今月の市民カレンダー5日以降の内科系救急当番医は、すべて《休日夜間急病センター》です。

千歳市
Chitose City Holiday and Nighttime Emergency Medical Center
休日夜間急病センター



特集

最良の救急医療の提供と頼られる施設に向けて

休日夜間急病センター

ささえる

開設。

9月5日、市民の皆さん待望の休日夜間急病センター《愛称ささえる》が開設しました。これまで空白だった平日午前0時以降の1次（初期）救急医療の体制が確保され、より安全安心な医療環境が提供されます。全国的な医師不足や看護師不足から、救急体制の確保は困難とされる中、私たちは新しい施設のこれからの運用を大切にしなければなりません。今月の特集では、施設と職員を紹介しながら、愛称が表す「もう一つの意味」をお伝えします。

医 師の不足や深夜帯の荷重な労働などといった問題から、全国的に在宅当番医制の1次救急医療が減少傾向にあります。

市の救急当番体制も平成20年度から《空白日》が生じ、千歳医師会の多大な協力を得ながらも、翌21年度からは、医師や医療スタッフの疲弊による医療崩壊を招かないため、深夜0時から早朝までの診療を停止。これらの時間帯では、市内に1次救急医療の受診先がない状況となっていました。

市は、千歳医師会とともに、空白日や深夜0時以降の空白時間を解消し、市民の安心確保のため、他市の救急医療体制なども参考にしながら、平成25年12月に《千歳市夜間急病センターのあり方に関する検討会》を発足。翌26年10月に同検討会による「センター建設の基本方針」の報告を受け、《千歳市休日夜間急病センターの平成29年度開設》を決定しました。

平成27年10月には市の保健福祉部に「休日夜間急病センター準備室」を設置、千歳医師会、千歳薬剤師会などとともに「準備委員会」を設け、具体的な検討・準備作業を進めてきました。

開設。

最新の救急医療の提供と
類られる施設に向けて
休日夜間
急病センター



①入口、受付・会計、診察室
近くの待合ホール。②診察
室から③レントゲン室まで
中央通路沿いに各部屋が並
ぶ。④授乳室、多目的トイレ
完備。



愛称 ささえ～る



愛称選考委員会により 82 作品
の応募の中から選ばれた溝口
あやさん(3月27日表彰式で)

正式名	千歳市休日夜間急病センター	
所在地	千歳市東雲町1丁目8-1	
連絡先	☎(25)6131 Fax(25)6171 ✉yakankyubyo@city.chitose.lg.jp	
用途	診療所/内科系1次(初期)救急	
構造・面積	木造 平屋建/493.70㎡	
開設日	平成29年9月5日	
開設時間	【平日】19時～翌朝7時/医師1人、看護師3人(0時～2人) 【土曜日】14時～翌朝7時/医師1人、看護師3人(0時～2人) 【日曜・祝日】9時～翌朝7時/医師2人、看護師4人(0時～2人) ※日曜・祝日には年末年始(12月29日～1月3日)を含む。	
ホームページ	HP https://www.city.chitose.hokkaido.jp/yakankyubyo/	



愛称は「ささえ～る」。公募により名付け親となった溝口あやさん(清流)は、「支える」サポート、「安全」のセーフ(SAFE)、市民の健康を「応援する」エールを名前に込めた」と話します。内科系救急医療の空白時間を埋め、市民の安全を支え・応援する施設の誕生です。

再開が実現しました。去る9月5日(火)、センターの開設式をもって、「内科系1次救急365日体制」の再開が実現しました。

建物の建設には、利用者の目線に立った「快適性」、「効率性」、「機能性」の重視と、医療スタッフの労働環境への配慮を「設計コンセプト」とし、ユニバーサルデザインや環境への配慮などといった6つの「基本方針」に基づき、昨年10月から建設に着手しました。今年4月には、開設前の準備期間を含めた体制確保として、常勤医師となるセンター長、副センター長のほか、5人の看護師を配置し、医療物品の搬入計画や患者対応マニュアルの作成などを開始。6月には、市民説明会を市内全5か所で開催しています。

センター職員
座談会
スタッフに聞く
今後の抱負

救急医療には、建物や設備以外に、職員の対応が非常に大切です。これから市民の皆さんに接するスタッフに、座談会形式で思いを語ってもらいました。



二村 看護師

鈴木 看護係長

倉 看護師

熊谷 副センター長

田中 看護師

松田 看護師

— 皆さん千歳での勤務は初めてですが、まちの印象は？

【熊谷】 緑あふれ、空港のある若々しい都市。若い人が多く明るい印象がありますね。

【田中】 JRが混んでいて、千歳駅で降りる方が本当に多い。働く方の人口も多い活気あるまちだと思います。

【鈴木】 まちがコンパクトで人が中心に集まっていると感じます。人口が増えていることも素晴らしいですね。

【倉】 車の往来が多くて、外国人もたくさん見受けられるのではないのでしょうか。

【二村】 市内に住んでまだ3年目ですが、面的には広大なまちだと感じています。

【松田】 生まれ育ったまちですが、空を見れば飛行機が飛び交い、青葉公園などの緑も豊富、子どもが多く、これからは活気のあるまちだと期待しています。

— 着任からこれまでの間で感じたこと・市の職員としての意気込みは？

【鈴木】 千歳市の職員として、市民の方に向き合う意識が日に日に強くなります。

【倉】 以前の勤務先も行政からの委託を受けた施設でしたが、看護職という公平公正な立場で勤めてきましたが、今

回のセンター開設への注目の度合いは高いと思いますので、以前より気持ちを引き締めなくてはと思っています。

【松田】 準備の5か月間、新しい建物で新しい仲間と立ち上げに携わり、楽しく幸せだと思えました。より高みを目指してみんなで突き進んでいきたいという気持ちですね。

【二村】 今までも看護師として患者さんへの奉仕の心を持ってきました。今後は市の職員として市民の皆さんに奉仕するという意味で、もっと強い奉仕の心を持たなければならぬと思います。

【田中】 市の職員として、そしてセンターの看護師としても、市民の皆さんとは近い関係にあるんだと実感しています。身近な立場で皆さんの期待にお応えできるようがんばりたいと思っています。

— 開設までに5回の市民説明会を開催しましたが、どのように感じましたか？

【松田】 説明会での参加者の意見や質問の内容を聞いて、夜間に苦しくなったときの不安や心配を強く抱いていることが、ひしひしと伝わってきました。本当に期待されているセンターなんだと。

【二村】 正直、(参加者は)そんなに来ないかなと、来ても

高齢な方に偏るのかなと思っ
ていましたが、若い方、子連
れのお母さんも参加されてい
て、具体的な質問が寄せられ
ていたことに期待度の高さを
身に染みて感じました。

— 開設後の患者対応マニュアルなども用意していますが注意したことや手応えは？

【鈴木】 マニュアルもゼロから全てを作っていましたので、《しっかりと医療と看護が提供できる》という視点で、医療の安全面とか、患者さんの感染の管理、薬の提供だとか、そういうことがしっかりと行えるよう、皆さんの意見を出し合い作成しました。スタッフの間でも専門分野などの差はありますが、全員、同じ対応ができるよう、実際に活用できるマニュアルであることを意識して作成しています。

【倉】 これまでも1次救急は担当してきましたが、文書に仕立てることで、さまざま《気づき》がありました。それと、看護する側の視点だけではなく、市民の心情に沿うための対応方法も加えられていて、いままで気がつかなかったことなども多く、勉強になりました。

【松田】 一貫性のあ

るマニュアルができたと思
いますね。これを基に私たち
みんなで連携することで、よ
良いサービスが提供でき
ると。今回のマニュアルづく
りでは、医療事務や薬剤師の方
の意見も取り入れていま
すが、本当に皆さんの職種の
方の努力で《医療》が成り立
つのだと深く感じました。

【田中】 市民病院や救急隊の方なども話ができて良かったですね。私たちも、患者さんが来院されてから帰宅するまでの一連の流れの中で、2次救急への搬送など、外部の機関の方との連携プレーが大事なんだと思いました。

なかなかスムーズに
(次ページへ)





札幌出身
趣味 スキューバ
ダイビング

札幌出身
趣味 食べ歩き

千歳出身
趣味 娘さんとの
ライブ参加

木古内出身
趣味 ランニング
(現在 ソーセージ
づくりを研究中)

東藻琴出身
救急看護認定看護師
趣味 旅行

東京出身
医学博士、麻酔専門医
救急専門医
趣味 柔道(3段)

はいかない面もあるかもしれないけれど、マニュアルを上手に活用して、最善のサービスを提供していきたいなと思っています。

【二村】市民病院をはじめ、多くの方が親身になって協力してくれたことが嬉しかったですね。千歳の医療に長年関わってこられた皆さんからたくさん教わり、正に《いいとこ取り》のマニュアルを作れたのかなど。それをベースに他市での救急医療の経験がある非常勤職員の方からの意見も取り入れていますので、これから美味しいエキスが出てくると信じています(笑)。

【鈴木】特に市民病院の皆さんは、看護師だけではなく、各診療科の先生、薬剤や検査などのコメディカル(医師・看護師以外の医療従事者)の方など、多方面からの支えがありました。マニュアルづくり以外にも、私たちへの研修や機器使用方法のアドバイスをいただくなど、感謝の気持ちに堪えません。

【熊谷】本当に多くの方の協力が完成したと思います。なかでも外国人対応や指さしの会話シート、通訳システムの導入などの試みも行っていきますよ。きっちりした医療を提供したいという皆さんの気持ち形になってきたのかな

と、とても嬉しく思います。
—患者さんとのように接しているよう、どんなセンターを目指そうと思えますか？

【鈴木】千歳ではしばらくの間、深夜の救急病院がなかったの、週末や祝日の日中も含め、センターの存在自体が市民の安心感につながると思っています。帰宅してからのこと、自宅でどういうことに気をつけたら良いかななどのアドバイスもしていきたいですね。《受診した》という安心感が、実は一番に求められているのではないかと思います。

また、1次救急の施設ということで、基本はご自身で来院できる方を対象としていますが、(一見、軽症な)自分で歩いてきた方が、実は2次、3次救急の対応が必要な重症患者であるケースもありますので、看護師がトリアージ(症状が深刻、あるいは状態が悪化する可能性の高い患者など、緊急性のある患者から順番に医師の診察を受ける流れを作ること)をしっかり行うことが、とても大事なことだと思っています。

【熊谷】2次救急との連携も重要になっていきますね。その意味で症状を改善・緩和する一時的な応急手当を適切に行うことが一番大きな役割で

はないかなと今は考えています。
【二村】私が千歳に来たばかりの頃、真夜中におなかの痛くなり、「どこに行ったらいいのかわかんない」と思ったことがありました。自衛隊が多く、人の出入りが多いまちですので、毎日ここ、お正月もゴールデンウィークもここ、というように、センターがあり続けることが大きな安心を与えられるのではないのでしょうか。

【田中】夜中という、突然の発症や朝まで待てない痛みもあると思いますが、受診できる病院も限られ、患者さんにとっては選ぶ余地が少ないという気持ちもありますよね。《先生に診てもらった》という安心感を得て朝まで過ごしていただけたことも良いのかなと思います。

【倉】同じ症状でも昼より夜に出たときの方が、患者さんの不安も大きいですが、本当にお子さんがある方は、本当に朝までこのままでいいかわからないという不安も大きいと思うので、相手にとっては「もう一回症状が出たら来てください」だとか、「この後も同じ状態であれば明日まで待っても大丈夫ですよ」などの一言も大事かと。また、

【熊谷】市民の皆さんと信頼関係を持って、心から頼りにされるセンターを目指したいですね。いいメンバーでスタートが切れたと思います。皆さん、がんばっていきましょう。



最良の救急医療の提供と
類られる施設に向けて
休日夜間
急病センター
開設。
ささる

ハ座談会 8月10日V

休日夜間急病センター
開設後の1次救急医療体制

休日や夜間の急な発熱や腹痛などに対応する内科系の1次救急医療は、全て休日夜間急病センターが担当します。

- ▶ センターの開設に合わせて、これまでの内科系1次救急医療の「当番制」は廃止となりました。
(外傷や骨折などの外科系1次救急医療は、これまでどおり当番制で、変わりありません。)
- ▶ これまで深夜0時までだった内科系1次救急医療の診療時間は、翌朝7時まで延長となりました。
(外科系1次救急医療は、これまでどおり深夜0時までです。)
- ▶ 市民病院の平日の小児科1次救急医療の受付時間が変更になりました。(診療時間に変更はありません。)

変更前	18時～21時	9月4日まで
変更後	17時30分～20時30分	9月5日から

※日曜日の受付時間(8時30分～11時)は変わりありません。



- ▶ 休日・夜間の症状や診療に関する相談は、引き続き **ちとせ健康・医療相談ダイヤル24** ☎0120(010)293 をご利用ください。

看護師・保健師・医師が24時間・年中無休でご相談に応じ、わかりやすくアドバイスします。(非通知設定電話からはつながりません。IP電話からは☎03(3839)5604(有料))



受診のときは必ずお持ちください

健康保険証
各種受給者証
お薬手帳
かかりつけ医の情報
(診察券など)



センター長に聞く — 救急医療への思い

大学時代から救急医療に携わりたいと考えていました。卒業後は6年ほど脳神経外科を専門としていましたが、《救急の基本は、内科を極めなければならぬ》と思い知り転科。その際、小児医療も基本から学び返しました。

(職)をもって、それを核とした救急医療をやりたいと思い、消化器内科を中心に、内視鏡を習得し、吐血や下血などの急患にも対応できる技術を身につけてきました。

院の退職医欠員の応援要員として2年間務めたところから始まりました。道内には親戚も知り合いも全くだいせんでしたが、自然が多く、四季もはつきりしていて、非常に住みやすい土地だと実感したのです。福岡は、夏が長く、暑いですが、市民

病院の院長からの声かけがあり、《何もないところから、自分の求めた救急医療を立ち上げることができるかもしれない》という思いで、即答でお引き受けしました。



●センターに関するお問い合わせは

保健福祉部 救急医療課 管理係
☎(25)6131 / FAX(25)6171

▶リーフレットを用意しています。



市民の皆さんを支え、
時には市民の皆さんに
支えていただけるような
施設になることを
目指します

実

は建物に関して、初期段階から設計に参加させていただきました。道内への移住は16年前ですが、札幌、江別、釧路の急病センターでの経験に基づき、意見もくんでいただき、非常に理想的な建物が完成したと思っています。

看護師の人員体制につきましても、札幌や恵庭の急病センターでの経験がある看護師や、2次救急の経験がある看護師が配置されたので、スタートの時点から人員数・力量ともに申し分のないメンバーが集まりました。事務担当の職員にも獅子奮迅の働きをしていただき、大変有難いと思っています。

《1次救急》は避けていただきたいところですが、例えば、平日、日中に症状が出ている場合は、市内の病院やクリニックが開いている時間に受診していただくと思います。緊急性のない患者の利用が頻繁になると、職員が疲弊し、真に必要なとされるべきの《良い医療の提供》ができなくなってしまうのです。

《コンビニ受診かどうか》は求める側と受ける側との温度差もあり、とても難しいところですが、受診に迷ったら、まずは電話で相談していただきたいと思っています。

また、センターはあくまで《1次救急》であり、ここだけでは完結できないことを広く理解していただきたいと思えます。大きな病院のようなC

T、MRI、血管造影検査などの設備はありません。1次救急としての限界から、診断がつかないまま、「家で様子を見てください」や「明日、大きな病院（2次救急）を受診してください」などと申し伝える必要もあります。そのためにも、今後は、1次・2次の連携を踏まえたよりよい医療関係の構築に尽力できたらと思っています。

千歳は、自衛隊や空港があり、子どもの数も多いまちです。そうした地域特性を踏まえて、外国人対応や小児対応への配慮など、地域にあった医療の確立を重点的に進めたいとも考えています。

①市民9万6千人の命と健康を守ること、②最良の医療を提供すること、③常に進歩すること、④患者への情報発信に努めること。これら4つのことをモットーに、市民の皆さんが身近に感じ、頼りにされるセンターを目指すと同時に、今まで培った知識と経験をフルに生かして、千歳の救急医療に力を注ぎたいと思っています。

そして市民の皆さんにも、センターの運営に理解をいただき、身近な施設として、時には支えていただけるような施設になることを目指してまいります。

あとがき

数多くの医療関係者の協力により、ハード面（建物）、ソフト面（人）が整い、およそ9年間の空白日を埋める365日の内科系医療体制が再開しました。

大切なのは、便利なことではなく、いつもそこにあること。市民全体でそのことを喜び、理解し、永続的な運営を支えなくてはなりません。《ささえる》の愛称には、関係者のそうした願いも込められています。

千歳市休日夜間急病センター長

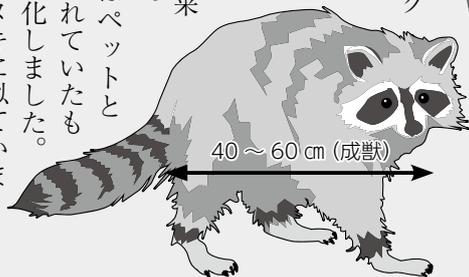
たなか ながとし
田中 長利

昭和37年12月、福岡県みやこ町生まれ／平成元年 大分大学医学部卒業／福岡徳州会病院で内科、小児科、外科、産婦人科、救急を研修し、専門を脳神経外科として6年間脳外科に就く。その後、消化器内科を専門とする内科医に転科／21年より札幌市医師会夜間急病センターに勤務。江別市、釧路市の急病センターの非常勤医師としても従事／29年4月1日付で千歳市休日夜間急病センター長に着任／札幌在住／妻、娘3人の5人家族／趣味 読書や家族との映画鑑賞（心の映画は「カサブランカ（米国）」）

特集
休日夜間
急病センター
開設。
最良の救急医療の提供と
頼られる施設に向けて

トピック

農作物などへの被害が…
アライグマに注意してください



アライグマは北米原産で、もともと日本に生息してない外来生物です。道内ではペットとして飼われていたものが野生化しました。外見はタヌキに似ていますが、尾に黒いシマ模様があり、足は5本指です。雑食性で小動物や動物の死がい、果物、トウモロコシのほか、スナック菓子もよく好んで食べます。森林、湿地、農耕地や市街地など幅広い環境で生息することができるとは、メスは1年で成獣となり、繁殖力が強く、平均3、4頭の子を毎年出産します。日本では天敵や競合種がほほいなく、ことから、個体数が増加しています。

農業振興課 農産係
☎(24)0612
☎(22)8854
本庁舎4階

かわいいイメージとは逆に、成獣は粗暴で、在来種の捕食による生態系の破壊、農作物の被害などの被害をもたらすほか、北米では人的被害も報告されています。被害防止のため、次のことにご注意願います。

- 見つけてもむやみに近づいたりエサをあげない
- 病気に感染する恐れがあるため、ふん尿には触れない。公園で遊んだ後や、草むしり、庭仕事をした後は十分に手を洗う
- 生ごみ、ペットのエサの残りなどは外に放置しない
- 物置、車庫などに侵入されないよう隙間をふさぐ



箱ワナ
市で捕獲を行っています。ワナの設置を希望される方はご連絡ください。

くらし

長寿と健康をお祝いする「敬老会」を開催します

高齢者支援課 高齢福祉係
☎(24)0295
☎(22)8851
本庁舎1階9

長年、社会に貢献されてきた高齢者の皆さんの長寿と健康をお祝いする「敬老会」を開催します。

【対象】市内に居住する昭和17年9月15日までに出生された満75歳以上の方（事前に案内はがきを送付します。当日ご持参ください。）

※幌加・協和・新川・東丘地区と支笏湖地区の方は、別途開催につき対象に含まれません。

【とき】9月15日(金)
開場 9時30分
開会 10時

【ところ】北ガス文化ホール
※「お楽しみ抽選会」を予定しています。

※敬老会終了後、老人福祉大会が開催され、映画上映や老人クラブの芸能発表があります。

敬老祝金をお贈りします

高齢者支援課 高齢福祉係
☎(24)0295
☎(22)8851
本庁舎1階9

【対象】平成29年9月15日現在、市内に6か月以上継続して住民登録がある次の方

満年齢/生年月日	贈呈金額
満 77 歳 昭和 14 年 9 月 16 日～ 昭和 15 年 9 月 15 日 生まれの方	1 万円
満 88 歳 昭和 3 年 9 月 16 日～ 昭和 4 年 9 月 15 日 生まれの方	3 万円
満 99 歳 大正 6 年 9 月 16 日～ 大正 7 年 9 月 15 日 生まれの方	5 万円
満 100 歳 大正 5 年 9 月 16 日～ 大正 6 年 9 月 15 日 生まれの方	7 万円

【とき】9月28、29日（9時～17時）

※市内在住の満100歳の方は、市長が訪問して直接贈呈します。
【贈呈場所】市役所1階市民ロビーまたは各支所
※事前に送付する案内はがきをご覧ください。

【必要書類など】案内はがき、印鑑、健康保険証など本人確認ができるもの

※代理の方でも、必要書類と受領者の身分証明書の持参により受け取ることができます。

9月21日～30日の秋の全国交通安全運動
市民生活課 ☎(24)0263
防犯交通安全係 ☎(22)8853
本庁舎3階36

《交通安全フェア》
【内容】シートベルト体験コーナーやクイズラリーなど、楽しみながら交通安全を学びます。
【とき】9月23日(土・祝)
13時～15時(雨天中止)

【ところ】交通公園(花園1)



※駐車場は、住吉グラウンドをご利用ください。

《セーフティコール》
【とき】9月25日(月)
15時～16時(雨天中止)

【内容】道道早来千歳線(ANAKラウン Plaza ホテル千歳周辺)
※北ガス文化ホール駐車場集合。

☎は、直通電話、☎はFAX番号です。内線表示があるとき、夜間、土・日・祝日、12月29日～1月3日は、市役所の代表(24)31311におかけください。

ヒグマ目撃情報が続いて寄せられています

農業振興課 ☎(24)0037
 畜産係 FAX(22)8854
 本庁舎4階

8月4日、10日、20日に、向陽台地区周辺でクマの目撃情報がありました。森林に接する車道や歩道では、十分に注意してください。

【ヒグマ目撃情報の連絡先】
 農業振興課畜産係、千歳警察署地域課 ☎(42)0110



あつたか灯油事業の申請を受け付けます

福祉課 ☎(24)0292
 総務係 FAX(22)8851
 本庁舎1階9

生活に困窮している世帯に暖房費の一部として1世帯1万円を支給する「あつたか灯油事業」の申請を受け付けます。

【対象】①から⑥の全要件に当てはまる世帯

①世帯全員が市民税非課税で、申請日から支給日まで引き続き市内に住民登録があり、次

【世帯収入・預貯金上限額】

世帯人数	収入基準額	預貯金基準額
1人	1,332,000円	486,000円
2人	1,920,000円	744,000円
3人	2,376,000円	954,000円
4人	2,832,000円	1,000,000円

※5人以上の基準額は、お問い合わせください。
 ※収入には給与や年金、児童手当など全ての収入を含みます。

- のいずれかに該当すること
 - ▼65歳以上の高齢者がいる世帯
 - ▼重度心身障害者医療費助成を受けている障がいのある方がいる世帯
 - ▼児童扶養手当を受けているひとり親世帯
 - ②申請日の直近1年間の世帯収入合計額、申請日における世帯全員の預貯金合計額が基準額以下であること(左の表)
 - ③生活保護を受給していないこと
 - ④対象となる高齢者や障がいのある方が社会福祉施設や医療施設などに入所していないこと
 - ⑤別世帯の市民税課税者と同居していないこと
 - ⑥同居している方と申請が重複しないこと
- 【支給日】** 申請月の翌月末
- 【申請方法】** 申請書(市指定用紙)、印鑑、給与明細書や年金振込通知書、預金通帳(申請日に記帳したもの)など世帯



テレビ共同受信施設の工事・調査にご協力を

電気設備課 ☎(24)0135
 共同受信施設係 FAX(42)3135
 西庁舎1階

帯全員の直近1年間の収入を確認できるものを持参

【申請期間】 平成29年10月2日(平成30年2月28日)

※受付は、土日祝日と年末年始(12月29日～平成30年1月3日)を除く9時～17時。

市は、テレビ共同受信施設の老朽化に伴い、更新工事や調査設計を行っています。

工事期間中は、道路上での工事による騒音や振動などにより、ご迷惑をおかけすることがあります。

また、工事・調査設計の担当者、現地確認や工事のため、敷地内に立ち入ることがありますので、ご理解ご協力をお願いします。

【対象区域】 青葉8丁目、末広1～3・5・6丁目、千代田町1～7丁目、幸町1～3・6丁目、錦町1～4丁目、春日町1丁目

【対象期間】 平成29年9月～平成30年2月

就業構造基本調査を実施します

総務課 ☎(24)0137
 文書統計係 FAX(22)8852
 本庁舎2階

平成29年10月1日を基準日として、就業構造基本調査を実施します。この調査は、全国の実態を明らかにし、調査結果を、雇用政策や経済政策などの重要な基礎資料とするためのものです。

9月中旬以降に、北海道知事が任命した調査員が、調査をお願いするご家庭に訪問しますので、回答にご協力をお願いします。(パソコンやスマートフォンでの回答可)

なお、回答の内容は法律により秘密が保持され、統計資料作成以外に使用されることはありません。



えぎまち空間ワーク ショップメンバー追加募集

企画部主幹 ☎(24)0897
 (交通政策担当) FAX(22)8854
 本庁舎4階43

千歳駅前広場の再整備に向けて、駅周辺の利便性や魅力向上について検討を行うワークショップのメンバーを追加募集します。

【対象】 千歳駅周辺の利便性と魅力向上に関するワークショップにボランティアとして参加いただける方で、今年度5回程度の会議(平日の夜に開催)に出席できる方

※報酬や通勤費の支給はありません。

※次年度以降の開催回数は未定です。

【募集人数】 3人

※募集人数を超えたときは書類選考を行います。

【応募方法】 氏名(ふりがな)、性別、年齢、住所、電話番号、職業または学校名、応募動機や魅力向上に関する考え方を明記し、持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかで応募してください。

【応募期限】 9月25日(月)まで

【応募先】 〒066-8686 東雲町2丁目34 千歳市企画部主幹(交通政策担当)

Eメール koutsuseisaku@city.chitose.lg.jp



千歳駅周辺から千歳の魅力づくりを一緒に考えましょう!

制度

「存じですか？」
国民年金の各種制度

市民課
年金係
☎(24)0267
☎(49)2055
本庁舎1階2

《年金保険料の免除制度と納付猶予制度》

国民年金には、申請することで、保険料の納付が全額免除となる《①全額免除制度》と、一部が免除される《②一部免除制度》があるほか、50歳未満の方は、保険料の納付を後払い（10年以内）できる《③納付猶予制度》があります。

【内容】月々の保険料が免除、または納付が猶予されます。（下表参照）
※②一部免除制度の承認を受けた方が、納付すべき保険料を納付しなかったとき、その期間の一部免除が無効とされ、全額未納扱いとなります。結果、将来の老齢基礎年金の額に反映されないほか、障がいや死亡など不慮の事態が生じたときに、年金を受けとることができないケースがありますので注意が必要です。

【対象】次のいずれかに該当する方
▼本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定額以下

種類	平成29年度納付保険料(免除区分)	老齢基礎年金		障害年金 遺族年金 資格期間	保険料 後払い (追納)	審査の 対象
		資格 期間	計算			
① 全額免除	0円 (全額免除)	受給資格 期間に入 ります。 ※②は納 付しなけ れば入り ません。	2分の1 が算入	納付済期間と 同じ扱いに なります。 ※②は納付し なければ入り ません。	10年以内 であれば 後払いで できます。	本人 配偶者 世帯主
② 一部免除	4,120円 (4分の3免除)		8分の5 が算入			
	8,250円 (半額免除)		4分の3 が算入			
③ 納付猶予	12,370円 (4分の1免除)	8分の7 が算入	算入され ません			本人 配偶者
	0円 (納付猶予)					

の方（納付猶予のときは、世帯主の方を除きます。）
▼失業や災害などで保険料の納付が困難な方
【申請できる期間】申請する時点から2年1か月前までの期間について、さかのぼって免除・納付猶予を申請することができます。
【申請に必要なもの】▼年金手帳または納付書などの基礎年金番号がわかる書類▼印鑑
▼本人、配偶者、世帯主の方が離職しているときは、雇用

《学生納付特例制度》

学生の方は、「学生納付特例制度」をご利用ください。

《特別障害給付金制度》

国民年金の任意加入対象であった期間に加入しなかったことにより、障害基礎年金などを受給していない障がいのある方に対する福祉的措置の制度です。
【対象】国民年金に任意加入しなかった期間中に「障がいの原因となる傷病で初めて診療した日」があり、現在、障害基礎年金1・2級相当の障がいの状態にある方で、次のいずれかに該当する方
▼平成3年3月31日以前に任意加入しなかった学生（定時制・夜間部・通信制を除く）
▼昭和61年3月31日以前に任意加入しなかった会社員、公務員などの配偶者

【特別障害給付金支給額】

障害等級	支給額（月額）
1級	51,400円
2級	41,120円

【支給開始時期】請求のあった月の翌月分から支給
※支給額は、年金受給の有無や所得の状況により制限されることがあります。

共同住宅の駐車施設設置に関する指導要綱を制定

建築課
建築指導係
☎(24)0751
☎(42)3135
本庁舎1階

高さ10m以下の共同住宅などについて、駐車施設の設置などに防犯し、良好な居住環境の確保を図ることを目的に、「千歳市共同住宅等における駐車施設の設置に関する指導要綱」を制定しました。

【要綱による主な義務化の内容】

- ▼戸数分の駐車施設を確保すること
- ▼確認申請書を提出しようとする日の7日前までに建築予定地の見やすい場所に標識を設置し、周辺住民への事前周知を行うこと
- ▼確認申請書の提出前に、市に届出を行うこと

【対象区域】市街化区域、旭ヶ丘地区

【対象建築物】平成30年1月4日以降に建築確認申請を行うもので、住戸数が8戸以上の共同住宅・長屋（既存の共同住宅などで、増改築により住戸数が8戸以上になるものを含みます。）

【届出開始日】平成30年1月4日
※そのほか詳細についてはお問い合わせください。

見る学

生活支援体制整備事業研修会を開催します

高齢者支援課
地域包括係
☎(24)0896
☎(22)8851
本庁舎9

単身や夫婦のみの世帯、認知症の高齢者が増加しています。地域とのつながりや生きがいをもちながら暮らしていくため、多様な生活支援や介護予防、社会参加の必要性について学ぶフォーラムを開催します。

【内容】テーマ「支え合いを広げる地域づくり」講師 服部真治氏（前厚生労働省老健局総務課課長補佐）

【とき】9月19日（火）13時30分～15時30分

【ところ】ホテルグランテラス 千歳

【対象者】高齢者の地域の支え合い・地域づくりに興味のある方

【参加料】無料

【申込期限】9月15日（金）
【申込先】千歳市社会福祉協議会（小玉・船尾・孫崎）

☎(27)2525 FAX(27)2528

地元就職・人材確保支援事業のご案内

商業労働課 ☎(24)06002
 労政係 ☎(22)88554
 本庁舎4階

●合同企業説明会

求職者と企業が直接会って、働く条件やお互いの魅力を確認し合える場です。当日は、「女性向け」・「応募書類対策」などのミニセミナーの開催や就職相談コーナーを設置するほか、後日、出展企業のうち3社程度による個別企業見学（ミニバスツアー）の実施を予定しています。

【とき】9月20日(水) 9時30分～12時30分
 【ところ】総合福祉センター 402・403号
 【参加企業】14社

●女性向けセミナー

子育てしながら働く女性に役立つセミナーです。会場には託児スペースを設置しますので、安心して参加できます。

【内容】テーマ「ママが笑顔で活躍するために」 講師 レイチェル・ブルネット・チェン氏（在札幌米国総領事館 首席領事）

【とき】10月5日(木) 10時～12時
 【ところ】総合福祉センター 307号

●個別就職相談

【定員】20人程度
 【託児】事前予約制

「なかなか就職できない」「自分に合った仕事が見つからない」など就職・仕事についての相談に、キャリアコンサルタントの有資格者が対応します。学生、在職中の方、高齢者やご家族でも参加できます。

【とき】9月19日、10月7日（10時～17時、1日6回、1人につき50分程度）
 ※2月まで、毎月第1土曜日・第3火曜日に開催します。
 【ところ】総合福祉センター 307号
 【相談料】無料
 【定員】各回2人
 ※秘密は厳守します。

《共通事項》

【申込方法】電話、FAX、Eメールで申し込み（合同企業説明会は申込不要）
 【申込先】キャリアバンク(株) 千歳市就職支援係
 ☎011(251) 3313
 ☎011(223) 3048
 Eメール chitose-jimoto@career-bank.co.jp
 ※合同企業説明会、女性向けセミナーは、11月、1月にも開催を予定しています。詳しくは市のホームページをご覧ください。

《地元就職・人材確保支援事業の特設ページ》
<https://www.city.chitose.jp/docs/4468.html>

市民協働プロモーション事業「まちめぐりガイド」

広報広聴課 ☎(24)0108
 広聴係 ☎(22)88552
 本庁舎2階

9月のまちめぐりガイドは、市民活動団体との協働による実施です。「松浦武四郎が歩いた約150年前の千歳〜武四郎の見た支笏湖を遊覧船から」をテーマに、千歳の爽秋を巡ります。



市民団体による趣向を凝らしたツアー（写真は7月の向臨橋のたもとで）

9時～17時）
 ※昼食・飲料は各自持参となります。
 ※団体での申し込みはご遠慮ください。（2人1組は可）
 ※参加は無料ですが、水中遊覧船の乗船料1420円が必要です。（当日集めます。）

職員募集

非常勤職員（介護認定調査員）を募集します
 高齢者支援課 ☎(24)0298
 介護認定係 ☎(22)8851
 本庁舎1階

【勤務内容】介護保険の認定調査、簡単なパソコン操作や事務など
 【募集人数】若干名
 【資格要件】保健師、看護師、介護支援専門員、社会福祉士、介護福祉士のいずれかの資格と普通運転免許のある方
 【勤務日数】週3日
 【報酬】月額8400円
 ※通勤費支給。社会保険適用。
 【任用期間】平成29年10月1日～平成30年3月31日（予定）
 【申込方法】9月25日(月)までに履歴書（市指定用紙）に資格証明書（写）をつけて持参

たは郵送
 ※郵送のときは同日必着。
 ※履歴書は高齢者支援課または市のホームページから入手できます。

非常勤職員（保育士）を募集します

こども政策課 ☎(24)0340
 保育係 ☎(22)8851
 本庁舎7階

●市立認定こども園の延長保育士
 【資格・募集人員】60歳くらいまでの保育士有資格者 2人
 【勤務時間】平日15時30分～19時、土曜14時40分～18時（週20時間）
 【報酬】月額7万6000円
 ※通勤費支給。
 ●市立認可外保育所の保育士
 【資格・募集人員】55歳くらいまでの保育士有資格者で車通勤が可能な方 1人
 【勤務時間】8時～17時（週5日）
 【報酬】月額15万5700円
 ※通勤費支給。社会保険適用。
 《共通事項》
 【申込方法】事前連絡の上、申込書類を持参（面接、採用は随時）

つながる、安心。



「各種相談員連絡協議会」をご存じですか。
さまざまな困りごとや悩みごとについて、各相談員が連絡を取り合い、誰がどのような相談を受けられるか、専門の相談員へとスムーズにつなげることができ、心強いネットワークのことです。

ひとり親家庭や
寡婦の生活相談
母子・父子自立支援員
市役所 1階 こども家庭課
☎(24)0328
☎(22)8851
✉kodomokatei@city.chitose.lg.jp

女性の心配ごとや悩み、
配偶者の暴力など
女性相談員
市役所 3階 市民生活課
☎(24)0559 ☎(22)8853
✉shiminseikatsu@city.chitose.lg.jp

生活の困りごと
法律の問題、
相談先がわからないとき
市民相談員
市役所 3階 市民生活課
☎(24)0194 ☎(22)8853
✉shiminseikatsu@city.chitose.lg.jp

18歳未満の子どもの
虐待や養育などの相談
家庭児童相談員
市役所 1階 こども家庭課
☎(24)0935
☎(22)8851
✉kodomokatei@city.chitose.lg.jp

生活上のトラブルや
心配・悩みごと
心配ごと相談員
社会福祉協議会
☎(27)2527 ☎(27)2528
✉c-shakyo@chitose-shakyo.or.jp

地域の身近な家庭問題、
子育てなどの悩みごと
民生委員児童委員
市役所 1階 福祉課
☎(24)0292 ☎(22)8851
✉fukushi@city.chitose.lg.jp

悪質商法、訪問販売
などの苦情や相談
消費生活相談員
市役所 3階 市民生活課
☎(24)0193
☎(22)8853
✉shiminseikatsu@city.chitose.lg.jp

行政サービスに関する
要望、苦情など
行政相談委員
山内 幸子 さん 宮本 真弘 さん
☎☎(24)3291 ☎(23)0447
市役所 2階 広報広聴課
☎(24)0108 ☎(22)8852
✉kohokocho@city.chitose.lg.jp

1人で悩んでいませんか？

日々の生活に悩みはつきものです。誰に相談すればよいかわからず、1人で悩んでいる方も少なくないのではないのでしょうか。市内には、こうした困りごとや悩みに、それぞれの専門的な立場から助言する53人の相談員がいます。各相談員は、「千歳市各種相談員連絡協議会」を組織し、相互の連携を深めながら、相談体制の充実に努めています。寄せられる相談は幅が広く、最初に受けた相談員にとって専門外の内容が含まれることもたくさんあります。各種相談員は協議会の活動を通じて、お互いの専門分野をよく理解しており、専門外の内容を受けても、内容に適した相談員を紹介することや、相談員同士で連携して対応することもあります。どこに相談してよいかわからないときでも、1人で抱え込まずに、まずは市や相談員にご連絡ください。

は ZOOMUP 協議会 任せください

各種相談員連絡協議会
私たちに相談ください



各種相談員連絡協議会とは

「千歳市各種相談員連絡協議会」は、各相談員の連絡調整や相互の連携などにより、相談体制の整備や強化を図ることを目的に、昭和53年5月に設立されました。国、道、市や社会福祉協議会から委嘱を受けた53人の相談員で構成されている、全国でも例が少ない特徴的な団体です。

こんな活動をしています

◆研修会

相続対応に関する弁護士などの講演を聴講するほか、さまざまな事例研究などを行い、相談員に必要な知識を深めています。昨年は、マイナンバー制度の仕組みや、マイナンバーに関わる詐欺の事例研究などを行いました。

◆街頭啓発

秋の行政相談週間（今年は10月16日～22日）に合わせて各種相談窓口の案内や協議会活動の周知を行っています。

◆総合相談所の開設

毎年10月ごろに、1つの会場に各種相談員が集まり、予約不要の自由な相談対応を行います。

総合相談所
でお待ちしています

【とき】10月20日(金)
13時～16時

【ところ】市役所議会棟(予定)

※プライバシーなど遵守します！

予約不要
相談無料

読み終えたらこの2ページを
見える場所に貼っておくと便利です

各種相談員連絡協議会
に関するお問い合わせ

市民生活課市民生活係

☎(24)0183 ☎(22)8853

✉shiminseikatsu@city.chitose.lg.jp

青少年の非行防止・
健全育成

青少年指導センター 専門指導員

教育委員会2階 青少年課

☎(24)0862 ☎(27)3743

✉seishonen@city.chitose.lg.jp

障がいのある
小中学生の就学相談

障がい児教育相談員

教育委員会2階
学校教育課

☎(23)2689 ☎(27)3743

✉gakkokyoiku@city.chitose.lg.jp

障がいのある子どもの
通所サービス利用など
発達支援の相談

障害児相談支援事業所 相談支援専門員

総合福祉センター3階
こども療育課

☎(24)0130 ☎(27)1113

✉ryoiku@city.chitose.lg.jp

障がいのある方の
福祉サービスや
生活の困りごとなど

障がい者総合支援センター Chip 相談支援専門員

しあわせサポートセンター内

☎(27)2210 ☎(27)0050

✉chitose-chip@tanetto.jp

身体に障がいのある方の
身近な困りごと

身体障害者相談員

市役所1階
障がい者支援課

☎(24)0327

☎(22)8851

✉shogaishien@city.chitose.lg.jp

小中学生の不登校や
いじめ、学習指導教室など

教育専門相談員 教育専門指導員

教育委員会2階 青少年課

☎(27)4707 ☎(27)3743

✉seishonen@city.chitose.lg.jp

職場や日常生活における
差別など、個人の権利の
侵害について

人権擁護委員

市役所3階 市民生活課

☎(24)0183 ☎(22)8853

✉shiminseikatsu@city.chitose.lg.jp

乳幼児の発達・心理・
言語・身体など

児童発達相談員

総合福祉センター2階
こども療育課

☎(24)0353 ☎(27)1113

✉hattatusoudan@city.chitose.lg.jp

困りごと・悩みごとの相談 各種相談員連絡 にお



知的障がいのある方の
身近な困りごと

知的障害者相談員

市役所1階
障がい者支援課

☎(24)0327 ☎(22)8851

✉shogaishien@city.chitose.lg.jp



盆踊り大会で子どもたちを
楽しませる児童指導員

非常勤職員(児童指導員)
採用試験を実施します

職員課
人事係

☎(24)0502
FAX(22)8854
本庁舎4階41

【勤務箇所・職務内容】市内の児童館・学童クラブでの児童の健全育成業務(所属・子育て総合支援センター)

1週間または4週を平均して、1週につき29時間勤務

【職種】児童指導員(第1種非常勤職員)

【採用予定人員】3人

【年齢・資格要件】昭和28年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方で、次のいずれかの要件を満たす方

▼保育士の資格、教育職員普通免許(幼稚園・小中学校など)または社会福祉士の資格を有する方

▼大学か大学院において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学、体育学を専修する学科・研究科またはこれらに相当する課程を修めて卒業した方

▼高卒以上の学歴を有する方で保育所、児童館などの児童福祉法に基づく児童福祉事業に2年以上従事した方

【報酬】月額 14万3100円

※通勤費、報酬加算あり。

※社会保険・雇用保険適用。

【任用期間】平成29年11月1日～平成30年3月31日(1年ごとに65歳を上限として最大5年間の範囲で再任用することがあります。)

【試験日程】▽適性検査、作文、面接試験 ▼9月29日(金) 10時～16時(予定) ▼総合福祉センター307号

※試験結果は受験者全員に郵送で通知します。

【申込方法】受験申込書・履歴書(市指定用紙)、資格証明書(写)または成績証明書、卒業証明書を持参または郵送

※申込時に生年月日を確認できるものを、身体に障がいのある方は身体障害者手帳を提示してください。(郵送申込は写しを同封)

※受験申込書と履歴書は、職員課または市のホームページから入手できます。

【申込期限】9月20日(水)

※郵送のときは簡易書留郵便で、同日必着。

【申込先】〒066-8686 東雲町2丁目34 千歳市総務部職員課 人事係

スクールカウンセラーによる教育相談

青少年課 生徒指導係

☎(24)0859
FAX(27)3743
教委庁舎2階

いじめや不登校など、義務教育における児童生徒・保護者の心の悩みに、スクールカウンセラーが専門的な立場で助言・援助を行います。

【とき】9月25日、10月3日(9時～16時)

【ところ】教育委員会庁舎2階相談室

※各相談日の前日までの予約制。



新しい国民健康保険証を郵送します

お手元にある千歳市国民健康保険被保険者証の《有効期限は、平成29年9月30日まで》です。新しい保険証は、9月末までに確実に届けるため、住民登録のある住所宛てに《簡易書留郵便》で発送しています。

長期不在などで保険証を受け取ることができない方は、ご連絡ください。

また、別に通知のある方は、国民健康課で更新手続きが必要です。

9月は、国民健康保険料と後期高齢者医療保険料【第4期】の納付月です

国民健康課
国保給付係
国保納付係

☎(24)0274
FAX(22)8851



もったいない! 減らそう「食品ロス」

世界中で飢えに苦しむ人々に必要な食糧は年間320万トンといわれています。

一方で、日本は必要な食料の大半を外国からの輸入でまかなっているにもかかわらず、まだ食べられるのに捨てられている食べ物(食品ロス)は、事業系と家庭系を合わせて年間約621万トン。うち家庭系は282万トンにのぼるといわれています。(農林水産省 平成26年度推計値)

これを1人当たりに換算すると、毎日お茶わん1杯分(約134g)のごはんを捨てていることになります。



家でできる食品ロス対策

- 買い物をする前に冷蔵庫を確認し、必要な分だけ買いましょう。
- 調理時に食べられる部分まで過剰に切除して捨てていませんか? 調理の仕方を工夫してみましょう。
- 食べる人数に合わせ、食べきれぬ量を調理しましょう。

今月のごみ減量・リサイクル標語

おどろいた リングプルがくるまいる

標語作成者
たけだともか
武田朋香 さん

声のらん

皆さんの「声」にお答えします

「声のらん」は、「市長への手紙・ポスト」などに寄せられた声と、その答えをご紹介します。ほかにも、皆さんからの一般的な質問についてもご紹介します。疑問に思っていることなど、お手紙でお寄せください。ほかの市民の皆さんにとって、参考になる内容を採用させていただきます。質問内容を確認する必要上、お手紙には必ず連絡先と名前をご記入ください。
【〒066-8686 / 千歳市東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課宛】



千歳産の食材による料理が披露
(トマトとチーズのカブレゼ)

会場が大勢の入会者
などでにぎわう交流会

ふ るさとを語り合い、親睦を深め、東京から千歳を応援する《東京千歳会》があります。

答

東京千歳会にぜひご入会を！

声

来春、卒業と同時に就職先の東京へ転居する予定です。生まれ育った千歳を離れることは名残惜しいですが、これからも「ふるさと千歳」と、何らかの方法で関わりを持つことはできませんか。
《20歳代男性》

就職で单身東京へ…

「ふるさと千歳」と関わりたい

東京千歳会は、東京近郊にお住まいで千歳にゆかりのある方が中心となり、千歳から遠く離れた場所での交流の機会を設けるとともに、会員相互の交流を通して、観光・企業誘致・まちづくりなど、さまざまな方面から千歳を応援をしていこうと、平成14年に設立した交友団体です。

現在、東京千歳会には、「千歳がふるさと」、「千歳に居住・通勤・通学していた」、「千歳に関心がある」など、出身地や住んでいる地域にかかわらず、500人を超える方が入

企画課企画調整係
TEL 0439-228852
FAX 0439-228852

会しています。

主な活動内容としては、毎年、東京で交流会（会費制）を開催しており、昨年も約200人の方が参加しました。会場では、千歳産の食材を使用した料理が提供されるほか、地元企業などから協賛いただいた品を景品に抽選会や地元のお菓子の販売などさまざまな催しが行われます。交流会には、会員以外の方も参加できますので、同窓会や友人同士が集う機会としても利用いただけます。

今年11月16日（木）（18時30分）に開催する予定です。

このほか、会員には、事務局（市・企画課）から定期的に千歳の旬な情報をお伝えす

る《メールマガジン》を配信しています。

さらに、希望者には《千歳特命大使の名刺》を発行し、さまざまな場面で千歳のPRに活用いただいています。帰郷などで、支笏湖温泉の施設（一部）を利用するときに、特命大使の名刺を提示することで、割引などのサービスを受けられることができる特典もあります。

このように、千歳から離れていても、同郷の友人づくりの機会や千歳の情報を得ることなど、外から千歳を応援いただくことで《ふるさと千歳》とつながりをお持ちいただけます。たくさんの方の入会や交流会への参加をお待ちしています。



希望者に発行する
《千歳特命大使》の名刺
※写真は見本です。

どなったり、たいたりしないで 子育てする方法を学びましょう！ 子育てスキルアップ講座

【対象】 2歳から12歳くらいの子がいる世帯で、全6回の講座に出席できる方
【とき】 9月27日、10月4、11、18、25日、11月1日(10時～11時30分)
【ところ】 ほくおう児童館
【定員】 8人(申込順)
【申込開始】 9月11日(月)(受付は平日の9時～17時)

《申込先・詳細》
こども家庭課
☎(24)0935
FAX(22)8851

就学前の子の託児あり(事前申込が必要です)

《障がいや発達の遅れがあるお子さんの》 平成30年度 障がい児保育 / 学童クラブの申込

受付期間中に、申込書類を各窓口にて持参してください

認定こども園・保育所

【対象】 満3歳以上で、保育の必要性の認定が受けられる児童(2号認定) / 入園日に千歳市こども通園センターに通っている児童 / 継続的な通園、集団での保育が可能な児童
※市立認定こども園で1号認定の利用を希望する方の受付も行います。
【受付期間】 9月19日～9月26日
【申込先・詳細】 こども政策課
☎(24)0340・FAX(22)8851

学童クラブ

【対象】 保護者が就労(※)または病気などで昼間、留守になる小学生
※勤務日数が週3日以上で、勤務終了時間が15時以降(1年生は14時以降)。
《申込には障がいの程度が確認できる書類の提出が必要です》
【受付期間】 9月19日～9月29日
【申込先・詳細】 子育て総合支援センター
☎(22)7888・FAX(40)1717



親子de絵本フリマ! 出店者募集

いいお産の目inちとせ

11/3 (金・祝)

今年、絵本をメインテーマにしたフリーマーケットを開催します。誰かに読んでほしい絵本や、家で眠っている児童書・育児書などがありましたら、出店してみませんか？

【対象】 アマチュアで、市内に居住する個人・グループ
【時間】 受付・搬入 9時～
販売 10時～13時(搬出は14時まで)
【会場】 ちとせこセンター
【出店品目】 ①絵本、児童書、育児に関する本、紙芝居など(15冊以上)、②子ども服、おもちゃ、マタニティ用品
※必ず①の出品が必要です。②のみの出品、ベビーカー、ベビーカーなどの大型用品の出品はできません。
【募集数】 8店舗(1ブース:2.4m×1.8m/抽選)
【申込方法】 9月25日(月)までに、申込書・誓約書(市指定用紙)を持参または郵送

《申込先・詳細》〒066-8686 東雲町2丁目34
千歳市こども福祉部こども家庭課こども家庭係
☎(24)0328・FAX(22)8851

10/16(月) 10:30-11:30

離乳食講座 【定員】 15組(申込順) 【申込期限】 10/10
【会場・申込・詳細】 ひので児童館 / ☎・FAX(24)3163



9/20(水) 11:00-11:30

あそびの芽～ミニミニ運動会

9/27(水) 10:00-12:00/13:00-14:00

すくすくの日
〈身長体重計測と栄養相談〉

10/15(日) 10:30-11:30

休日♪ベビーマッサージ
【対象】 8か月までの子と保護者
【定員】 12組(申込順)
【申込日】 9/14、15

10/28(土) 10:30-11:30

(株)もりもとによる～パパと子どものサブレDEデコレーション～
〈もりもとのサブレに簡単なデコレーションをします〉
【対象】 就学前の子と父親(家族参加歓迎) / 子と母親のみの参加はご相談ください
【定員】 30組(申込順)
【申込日】 9/28、29



9/19(火) 10:00-11:00

消防署へGO!
【集合同所】 千歳消防署 西出張所(9:55に集合)
【申込・詳細】 ほくおう児童館
☎・FAX(42)3743

9/22(金) 10:30-11:15

和太鼓&わらべうた
【会場・詳細】 せいらゆう児童館
☎・FAX(22)2560

9/25(月) 10:30-11:30

◎3B体操
【会場・詳細】 ほくよう児童館
☎・FAX(26)6789

◎人形劇公演「ピッコロ」

【会場・詳細】 ひので児童館
☎・FAX(24)3163

10/6(金) 10:30-11:30

岸田典大さん絵本パフォーマンス
【会場・詳細】 せいらゆう児童館
☎・FAX(22)2560

10/16(月) 10:30-11:15

人形劇公演「かざぐるま」
【会場・詳細】 ほくよう児童館
☎・FAX(26)6789

10/12(木) 10:00-11:30

子育て講座「脳を育てる運動遊び」
〈子どもの発達を促す運動など〉
【定員】 10組(申込順)
【申込日】 10/2、3(12:00～15:00)



9/16(土) 10:00-12:00

すくすくの日〈身長体重計測〉

9/22(金) 11:30-11:50

おはなしだいすき♪〈大型絵本などの読み聞かせ〉

10/1(日) 10:00-16:00

休日開館

10/14(土) 10:00-11:00

ベビーマッサージ
【対象】 8か月までの子と保護者
【定員】 20組(申込順)
【申込日】 9/19、20

10/17(火) 10:00-11:00

市民協働link～つなぐ/ママ講座
《親子でピラティス》
【定員】 20組(申込順)
【申込日】 9/21、22
【申込先】 ☎(40)2105(9:30-16:00)



毎週火曜 11:00-11:30

お話なあに?絵本のひろば
9月のテーマ:「あそび」

月～金曜 10:00-15:00

ひろばであそぼう(親子で遊ぶ・
天気の良い日は園庭遊びも!)

9/15(金) 10:00-11:30

わくわくマクラブ交流会(妊婦さんと子育てママの情報交換)

9/20(水) 10:00-12:00

すくすくの日 栄養相談

9/20(水), 27(水) 10:00-12:00

おおきくなったかな～身体計測日

9/22(金) 10:00-11:30

企業連携ぶちゼミ《すみれ美容室》
子育てママのアレンジヘア
【定員】 10組(持ち物) くし
【申込日】 9/13、14(12:00～15:00)

9/25(月) 11:00-12:00

誕生会(手形や足形をとってお祝いしましょう♪)
【対象】 8月生まれと9月生まれの子と保護者



ちとせ健康・医療相談ダイヤル 24

0120(010)293 非通知設定の電話からは利用不可
IP電話からは ☎03(3839)5604 (有料)
看護師・医師が24時間、症状や応急手当など相談に応じます



おもな会場は
総合保健センターです

10/3(火)・18(水) 9:30-11:20/13:00-14:50

フッ化物塗布・歯科相談

【対象】1年以内にフッ化物塗布、歯科医師健診、1歳6か月・3歳児健診のいずれかを受けた子
【料金】800円
【持ち物】母子健康手帳、歯ブラシ

10/6(金)・20(金) 12:30-13:50

BCG予防接種

【対象】5か月～7か月の子
※対象期間に接種できないときは3か月から11か月まで接種可。
【持ち物】母子健康手帳・予診票

10/18(水) 9:30-11:30/13:00-15:30

育児相談(身長体重測定・発達や栄養の相談)

【持ち物】母子健康手帳

10/21(土) 10:00-12:30

体験パパクラブ

赤ちゃんのお風呂の入れ方、妊婦体験ジャケットの着用など

【対象】市内に居住する妊娠中の夫婦
【持ち物】母子健康手帳、父子健康手帳、筆記用具

【申込期限】10/19(木)

10/23(月) 10:00-11:30

わくわくママクラブ(妊娠中の過ごし方コース)

妊娠中の過ごし方、歯の健康と栄養

【対象】市内に居住する妊婦の方
【ところ】総合保健センター
【持ち物】母子健康手帳、筆記用具

10/23(月) 11:30-14:00

マタニティ歯科相談

【対象】市内に居住する妊婦の方
【持ち物】母子健康手帳、歯ブラシ

10/26(木) 9:30-11:20/13:00-14:50

フッ化物塗布・歯科相談・歯科医師健診

【対象】1歳～就学前の子
【料金】800円
【持ち物】母子健康手帳、歯ブラシ

母子保健課 ☎(24)0771

★予防接種のことは…

担当 ☎(24)3148

★FAX(24)8418

申込先詳細

保健師・栄養士のリレーコラム

9月10日～16日は、自殺予防週間です

国内で平成28年中に自ら命を絶った人の数は、2万1897人、1日に60人の命が失われました。先進主要7か国の中で、日本の自殺率はワースト1位です。

自殺に至る背景には、過労、身体疾患、人間関係、失業、生活苦、うつ病、発症など、さまざまな要因があります。自殺は個人の問題ではなく、「追い込まれた末の死」と捉えることができます。誰も自殺に追い込まれることのない社会を実現するため、一人一人の気づき、専門分野へのつなぎ、見守りなどが重要です。

市は、9月12日から15日の間、市役所1階市民ロビーにて、市の実態や自殺のサインと対応などについて、パネル展示を行います。また、パンフレットや心について考える図書リストも設置します。ぜひ、お立ち寄りください。(健康づくり課 保健師)

内容	日程	対象(平成29年度中に達する年齢)	料金(市国保)
胃がん検診	①②	40歳以上	1,500円(500円)
大腸がん検診	①②	40歳以上	1,000円(300円)
肺がん検診	①②	40歳以上	500円(100円)
前立腺がん検診	①②	50歳以上の男性	1,000円(300円)
子宮がん検診	②③	奇数月生まれの女性で、②は40歳以上、③は20歳以上	2,000円(注1)
乳がん検診	②③	奇数月生まれの40歳以上の女性	2,000円(1300円)
肝炎ウイルス検診	①②	40歳以上でB型・C型肝炎の検査、治療を受けていない方	800円(800円)
国保特定健診	①②	40歳～74歳の市国保加入者	(1,000円)(注2)
はつらつ健診	①②	後期高齢者医療制度加入者	無料
いきいき健診	①②	40歳以上の生活保護受給者	無料
さわやか健診	①	19歳～39歳	1,000円(1,000円)
エキノコックス症	①②	過去5年間検査を受けていない方	無料

(注1)30歳以上の市国保加入者は800円(20歳～29歳は2,000円)(注2)65歳～74歳の方は500円
※65歳～69歳の障がい4級以上の認定を受けた方、70歳以上の方、生活保護世帯・市民税非課税世帯の方は、がん検診と肝炎ウイルス検診が無料になります。

① 集団健診(総合保健センター)

- ・10月28、29、31日、11月28、29、30日(7時～10時30分)
- ・10月30日(7時～11時)／女性のみ

② 集団健診(札幌がん検診センター)

- ・10月16日／定員60人(無料送迎バスで移動)
- 対象：健康診査とがん検診の両方を受診する方

③ あおぞら検診(札幌がん検診センター)

- ・10月4、18日、11月19、20日／定員各60人(無料送迎バスで移動)

健診申込専用ダイヤル

☎(24)0617

詳細◎市民健康課

☎(24)0364

FAX(24)8418

集団健診 ● がん検診のご案内

こどもネウボラ

子育て相談

保健師、助産師の健康・育児相談、子育て支援プランの作成など

とき	ところ
10/13(金) 10:00-15:00	総合保健センター(予約制)
10/23(月) 10:00-12:00 / 13:00-14:00	ちとせっこセンター
	ちとせっこセンター(予約制)
10/27(金) 10:00-12:00 / 13:00-14:00	げんきっこセンター
	げんきっこセンター(予約制)

体験! ハルディックウォーキング ボール無料貸出

健康づくりのため、あなたも始めてみませんか?

【内容】血圧測定、講習、実技
【とき】10月4日(水)10時～12時
【ところ】総合福祉センター403号
【定員】25人(申込順)
【申込開始】9月11日(月)

《申込先・詳細》
健康づくり課
☎(24)0768
FAX(24)8418





グリーン・ツーリズム連絡協議会の料理講習会

千歳産の野菜を使った料理講習(講師・北海道フードマイスター 小林 純子 氏)
とき 9月26日(火)／10時～13時
ところ 北ガス文化ホール 調理教室
¥ 1,000円 **定員** 25人(申込順)
申込 9月19日(火)まで
申 千歳市グリーン・ツーリズム連絡協議会事務局 (申 交流推進課内)
☎ (24) 0482 **☎** (22) 8853



秋のウォーキング

▼泉沢の散歩道

臨空工業団地へのウォーキング(約8km)、岩塚製菓(株)千歳工場見学
とき 9月26日(火)／8時～12時(予定)／総合福祉センター1階集合(受付7時30分～) **¥** 無料 **定員** 45人(申込順)
申込 9月11日～22日
 ※小雨決行。帰りはバスに乗車します。

▼支笏湖ウォーク

支笏湖畔でのウォーキング(約5.4km)、インストラクターによる講習、温泉入浴
とき 10月18日(水)／8時45分～14時30分(予定)／総合福祉センター1階集合(受付8時15分～) **¥** 1,800円(昼食・入浴代) **定員** 45人(申込順)
申込 9月11日～10月13日
 ※雨天時は一部内容変更。支笏湖への往復はバスに乗車します。

申 健康づくり課

☎ 24(0361) **☎** (24) 8418

秋のママさん教室の開放講座 すこやか子育て講座

▼幼児期のほめ方しかり方／講師・幼児教育アドバイザー 佐藤 明美 氏
とき 10月4日(水)／10時～11時30分

▼元氣アップ～ココロのサプリメント～／講師・笑華尊塾 塩谷 隆治 氏
とき 10月18日(水)／10時～11時30分

▽共通事項

対象 市内に居住し、子育てや親のあり方に関心のある方
ところ 北ガス文化ホール 4階
¥ 各400円 **定員** 各30人(申込順)
その他 1歳以上の託児あり(事前予約制)／1歳未満の子どもは親子席で受講
申 生涯学習課
☎ 24(0848) **☎** (27) 3770

千歳市・指宿市青少年相互交流事業 研究成果展示

8月に指宿市を訪問した小学6年生16人の研究成果を展示します。
日程 ①9月11日(日)まで／9時～17時(最終日は15時まで)／市役所1階市民ロビー
 ②9月30日～10月11日／9時～17時(初日は10時から、最終日は13時まで)／北ガス文化ホール 4階
申 生涯学習課
☎ 24(0848) **☎** (27) 3770

ちとせITボランティアの会 パソコン講習会

▼パソコンひよこサロン

とき 9月12、16、19、23、26日、10月7、10日／13時～16時
ところ まちライブラリー(千歳タウンプラザ内)
¥ 無料(申込不要)

▼IT講座「スマホ・タブレットの便利な使い方」～初心者向け

とき 9月20日(水)／13時30分～16時
ところ 中心街コミセン
¥ 1,000円(テキスト代)
定員 10人(申込順)
申込 9月19日(火)まで／講座名・住所・氏名・電話番号を明記し **申** か **☎** で申し込み

申 ちとせITボランティアの会

川端 **☎** 090(7648) 7250 **☎** (22) 7046

E info@chitoseitv.net

※パソコンなどは各自持参。

フラワーマスターの会のアジサイの剪定講習会

千歳川沿いに植栽しているアジサイを使った剪定の実技講習～講師・玉井 浩美 氏(極楽寺)／小雨決行・荒天中止
とき 9月16日(土)／10時～12時
ところ 千歳川河川敷(第一病院うら)
¥ 無料(申込不要)
持ち物 剪定はさみ、アジサイを持ち帰るための袋
申 千歳市フラワーマスターの会 津田
☎ (28) 4208 (日中は **申** 対応のみ)



市民病院の「市民健康講座」

秋から冬の感染症予防と正しい抗生剤の飲み方など～講師・感染対策課係長 山口悦子 ほか
とき 9月23日(土)／13時～14時
ところ 市民病院 2階講義室 **¥** 無料
申 市民病院 地域医療連携課
☎ (24) 3000 **☎** 138 **☎** (24) 3030

お知らせ INFORMATION

日本政策金融公庫の1日相談会

事業の経営や創業などに関する相談をお受けします(事前予約制)。
とき 9月15日、10月16日、11月15日／11時～15時 **持ち物** 決算書2期分ほか(創業相談のときは不要)
申 千歳商工会議所
☎ (23) 2175 **☎** (22) 2122

開設します「行政相談所」

行政相談委員による行政への意見・要望などの相談(無料・秘密厳守)
とき 9月21日(木)／13時30分～16時
ところ 総合福祉センター306号
申 山内幸子 **☎** (24) 3291
 宮本眞弘 **☎** (23) 0447

北海道障害者職業能力開発校の入校前適性相談

対象 求職中の障がいのある方
とき 平成30年3月2日まで
ところ 北海道障害者職業能力開発校
申 千歳公共職業安定所(ハローワーク千歳) **☎** (24) 2177 **☎** (24) 2178

「後期」技能検定試験の受付

建築大工、建築配管などの技能検定試験(1～3級/単一等級)の申し込みを受け付けます。
申込 10月2日～12日(平日の9時30分～16時)／受検申込書は9月15日(金)から配布
申 千歳地方職業訓練協会
☎ (22) 2969

アイヌの方々のための相談専用フリーダイヤル

日常生活での困りごと、嫌がらせ、差別などの相談(無料・秘密厳守)
とき 月～金(祝日と12月29日～1月3日を除く)／9時～17時
相談専用電話 ☎ 0120(771) 208
申 人権教育啓発推進センター
☎ 03(5777) 1802 **☎** 03(5777) 1803

見る/学ぶ LEARNING

まちライブラリー企画 千歳を知ろう! 千歳川のサケのお話

なぜ千歳にサケのふ化場?～お話・吉光昇二 氏(千歳さけます事業所主幹技術員)
とき 9月15日(金)／18時～19時
¥ 無料
申 まちライブラリー(千歳タウンプラザ内) **☎** (25) 3544

いきいき百歳体操交流会

介護予防教室や介護予防サロンの紹介、交流レクリエーション、ノルディックウォーキングなどに関する展示など

対象 いきいき百歳体操に取り組んでいる、または興味のある方
とき 10月12日(木)／13時30分～15時30分
ところ 北ガス文化ホール 4階
¥無料 定員 200人(申込順)
申込 9月11日～10月11日
①②③千歳市介護予防センター
☎ (23)0012 **FAX** (23)0022

ヒメマスふ化場と紋別岳自然観察会

支笏湖周辺散策と草花や生き物の観察
対象 小学生以上(3年生以下は保護者同伴) **とき** 10月14日(土)／8時30分～15時30分／市役所西口駐車場集合
¥無料 定員 15人(申込順)
持ち物 雨具など **申込** 9月11日(月)～
①②③環境課
☎ (24)0597 **FAX** (22)8853

募集

WANTED

みんなで子育て応援！ファミサポの保育サービス講習会受講者募集

ファミリー・サポート・センターの保育サービス提供会員養成講座(子どもの保育に関する全10講座を受講)
対象 20歳以上で、自宅で子どもを預かるなどの保育サービスを提供できる方
とき 9月20、21、27、28、10月4、5日／10時～15時(全6日間)
ところ 社会福祉協議会、総合福祉センターほか **¥無料** 定員 30人(申込順)
申込 9月15日(金)まで
その他 1歳～未就園児の託児あり(定員10人／申込順)
①②③千歳市ファミリー・サポート・センター(社会福祉協議会内)
☎ (22)8522 **FAX** (27)2528

自衛官等採用試験

▼自衛官(一般曹候補生)

日程 9月16、17日／千歳商工会議所・札幌市内

▼海上・航空自衛隊航空学生

日程 9月18日(月)／北ガス文化ホール

▼自衛官候補生

日程 9月20日～26日(女子は24、25日)／千歳市内・札幌市内

①②③自衛隊札幌地方協力本部 千歳地域事務所 **☎** (23)2642

※受付期間、受験要領、事務所説明会などの詳細はお問い合わせください。

千歳リハ大学の「健康増進教室」

ストレッチ体操、バランス・筋力トレーニング、脳トレで健康な身体づくり

対象 おもに中高年の方
とき 10月2日～／6か月間(全12回)／17時30分～19時
¥無料 定員 50人(申込順)
①②③北海道千歳リハビリテーション大学 **☎** (28)5331 **FAX** (28)5335

公民館セミナー

家の中の整理術・袋分け式の家計簿～家の中を整え、家計管理が上達するコツ

▼散らかってもすぐに片付け部屋

とき 10月5日(土)／10時～11時

▼計画的にお金を使える

とき 10月6日(日)／10時～11時

▽共通事項

¥無料 定員 各30人(申込順)
申込 9月10日～10月3日／公民館窓口か**☎**で申し込み(休館日 第1・3日)
①②③市公民館
☎ (23)2740 **FAX** (24)8977

こどもの食育教室

調理実習を通して食の大切さを学びます／調理メニュー～いなりずし、豚汁、揚げない酢鶏、カラフル白玉ぜんざい

対象 小学生 **とき** 10月7日(土)／10時～13時 **ところ** 北ガス文化ホール調理教室 **¥200円** 定員 25人(申込順) **持ち物** エプロン、三角巾、筆記用具、上靴、手ふき用タオル
申込 9月11日～29日
①②③健康づくり課
☎ 24(0768) **FAX** (24)8418

北海少年院・紫明女子学院施設見学のお知らせ

少年院の取り組みの紹介や施設の案内

とき 10月13日(金)／9時30分～12時
定員 30人(申込順)
申込 9月29日(金)まで
①②③北海少年院 庶務課
 小野 **☎** (23)3147 **FAX** (49)2126

市民安全推進大会

講演(Ⅰ)特殊詐欺の被害防止(Ⅱ)子供たちが犯罪に巻き込まれないように／防犯書道展表彰式／北斗中音楽部演奏／青パト車展示など

とき 10月15日(日)／13時～15時(開場12時30分) **ところ** 北ガス文化ホール
¥無料(申込不要)
①②③市民生活課
☎ (24)0263 **FAX** (22)8853

支笏湖ビジターセンターの各種自然探検行事

▼自然ふれあい行事「秋の第一発電所サイクリング」

ビジターセンターの大人用自転車を 사용합니다。
とき 10月1、21日／10時～13時
¥無料 定員 8人(申込順)

▼森と谷の探検ツアー「シシャモナイ沢探検」

対象 中学生以上
とき 10月15、28日／モラップ樽前荘前駐車場9時集合／6時間程度の散策
¥3,000円 定員 10人(申込順)

▼支笏湖こどもDay!「森のイとこ行こうDay!」(楓沢探検)

対象 小学4～6年生
とき 10月22日(日)／10時～15時
¥500円(おやつ付)
定員 7人(申込順)

▽共通事項

持ち物 活動に必要な服装と靴、雨具、飲料など(申込時にご確認ください)
 ※「シシャモナイ沢探検」以外は支笏湖ビジターセンター集合(悪天候中止)。
①②(一財)自然公園財団支笏湖支部(支笏湖ビジターセンター)
☎ (25)2453 **FAX** (25)2472

親子で映画を楽しむ会の「かみさまとのやくそく」上映会

胎内記憶ってなんだろう? ちょっと不思議なその世界、のぞいてみませんか?
とき 10月1日(日)／14時～15時40分
ところ 総合福祉センター402号
¥1,000円(中高生500円／小学生以下無料) **申込** **☎**か**☎**で事前に申し込み(当日券はありません)
 ※プロジェクターでの上映です。
①②親子で映画を楽しむ会 桑原
☎070(6604)5105
E kuwashizu10@gmail.com

科学技術大学の公開講座 光科学国際フォーラム特別講演

観光の魅力づくり、自然に学ぶ新しい暮らし方など／講師・日本旅のペンクラブ代表 中尾 隆之氏、地球村研究室代表 石田 秀輝氏
とき 10月9日(月)／14時～15時30分
ところ ANAクラウンプラザホテル千歳
¥無料 定員 200人(申込順)
申込 10月2日(日)まで／**☎** **FAX** **E** または**HP**から申し込み
①②③千歳科学技術大学 教育連携・研究支援課 **☎** (27)6044 **FAX** (27)6007
E renkei@photon.chitose.ac.jp
HP http://cif.chitose.ac.jp/cif18-special/

絵画サークルパレット展

とき 9月21日～24日/10時～17時(初日は13時から、最終日は16時まで)
ところ 市民ギャラリー
詳パレット 佐藤 ☎(23)0293

パークゴルフ大会

▼千歳パークゴルフ協会選手権大会(ヤクルト杯)

とき 9月22日(金)/受付8時30分～
¥1,000円(会員800円)
申込 9月16日(土)まで

▼市民パークゴルフ大会

とき 10月8日(日)/受付8時～
¥団体(4人編成)3,200円/個人800円
申込 10月2日(日)まで

▽共通事項

ところ つばさ公園パークゴルフ場
詳千歳パークゴルフ協会
小林 ☎080(1883)0278

古本まつり

保存期間が過ぎた雑誌や本・付録を市民の皆さんに無料で提供します。

とき 9月24日(日)/10時15分～(9時30分～車庫前にて引換整理券を配布)
持ち物 持ち帰り用の袋
※時間による入替制(各回15分ずつ)で、整理券に記載の時間に入場できます。
詳会 函 図書館
☎(26)2131 FAX(26)2133

体育協会からのお知らせ

▼幼児体育指導者向け講習会

対象 市内に居住する18歳以上の方で幼児体育に興味のある方など
とき 9月28日(土)/18時30分～20時30分
¥無料
定員 30人(申込順)
申込 9月12日～22日

▼小学1・2年生体育教室

対象 市内に居住する小学1・2年生
とき 10月3、6、10、12、17、20、24、27日/18時15分～19時45分
¥1,100円
定員 32人(抽選)
申込 9月12日～20日/HPから申し込み後に抽選/当選者は後日受付/☎FAXでの申込不可

▽共通事項

ところ ダイナックスアリーナ
詳千歳市体育協会 振興課
(火～土)/9時～17時
☎(22)4150 FAX(24)2320
HP <http://www.chitose-taikyo.or.jp/>

ちとせカーニバル

ステージ発表、雑貨・食品販売、遊べるコーナーなど

とき 9月17日(日)/11時～16時
ところ ちとせタウンプラザ
詳みんなの椅子
岩本 ☎090(2818)8253

千歳ユネスコ協会

チャリティーパーティー

発展途上国への教育支援などを目的としたチャリティーパーティーを開催します。

とき 10月27日(金)/18時30分～
ところ ホテルグランテラス千歳
¥5,000円
申込 事前に会費を添えて、事務局に申し込み
詳千歳ユネスコ協会 事務局(生涯学習課内) ☎(24)0848 FAX(27)3770

文化/スポーツ CULTURE/SPORT

碧の会 作陶展

とき 9月16日(土)(10時～20時)/17日(日)(10時～17時)
¥無料
ところ 市民ギャラリー
その他 来場者プレゼントあり
詳碧の会 吉田 ☎(23)3045

かんたん楽々エアロ体験会

とき 9月19、26日、10月10、17、24日/10時～11時
ところ 北新コミセン
¥各500円
定員 各10人(申込順)
持ち物 動きやすい服装、上靴、飲み物、マットまたはバスタオル、汗ふきタオル
詳エアロダンス&カーヴィーシェイプアップ 竹内 ☎090(6447)6686

温水プールからのお知らせ

▼半額開放日!

1回券購入の方に限り半額で利用いただけます(プリペイドカード購入可)。

とき 9月17日(日)

▼65歳以上無料開放日!

とき 9月18日(月祝)
その他 年齢を問わず参加できる無料レッスン(11時～11時45分)もあります

詳 会 函 温水プール

☎(49)7001 FAX(49)7003

環境と緑の財団からのお知らせ

▼秋から冬の寄せ植え教室

寒さに強い花や球根を使って、秋から冬の寄せ植えを作ります～講師・(株)サンガーデン 土谷 美紀氏/親子で参加歓迎

とき 10月7日(日)/13時30分～15時30分
ところ 総合福祉センター402号
¥無料 定員30人(申込順)
申込 9月11日～10月2日

▼鉢物・庭木を譲ります

品目 《鉢物》カポック(80cm)2鉢、クンシラン(60cm)1鉢、アロエ(50cm)1鉢、イボタ(40cm)3鉢/《庭木》シンパク(60cm)1本

詳 申 ちとせ環境と緑の財団

☎(22)1117 FAX(22)1118

公共職業訓練

パソコン経理科 受講生募集

ワープロ・表計算技士・日商簿記 各3級、情報セキュリティ単一級のほか、オフィスドキュメント講習や接遇基本作業など

対象 一般求職者(公共職業安定所長の受講指示・受講推薦が受けられる方)

とき 11月24日～2月23日/平日の9時～16時

ところ 千歳職業技術専門学校
¥無料(テキスト代、検定料別途)
定員 20人

申込 9月21日～10月25日

その他 選考試験あり(11月1日(日)/9時30分～/国語、数学、面接)

詳千歳公共職業安定所(ハローワーク千歳) ☎(24)2177 FAX(24)2178

イベント

EVENT

千歳市場感謝祭

農水産物の直販、マグロの解体ショー、せり体験、袋詰め放題、市場スイーツ(千歳高校ととももとの共同開発)の販売など

とき 10月1日(日)/8時～12時

ところ 公設地方卸売市場

詳市場活性化委員会(函公設卸売市場内) ☎(24)2709 FAX(23)6335



¥ 参加料・入場料 ①②③ 詳細、申込先、会場 ☎ 電話番号 FAX ファックス番号 E メールアドレス HP ホームページアドレス 市市の組織・施設

体育施設の無料開放

対象 屋内体育施設(総合武道館、ダイナックスアリーナ、ふれあいセンター)／野球場(上長都公園、若草公園、青葉少年)／ソフトボール場(住吉、臨空公園)／サッカー場(臨空公園、青空公園)／青葉公園ラグビー場、公園内庭球場(青葉(軟式)、すみよし2号、末広東、しゅくぶ、つばさ、上長都明星、向陽台)／青空公園スケート場、青空公園ゲートボール場
 ※施設入口の施錠は体育協会が開閉します。上記以外の施設は利用できません。
とき 10月9日⑧⑨／屋内 9時～21時／屋外 9時～17時(夜間照明のある庭球場は22時まで)
 ※夜間照明は有料(1時間400円、市外の方は800円)／照明用コインを17時までに青葉公園内クラブハウスで購入してください。

千歳市体育協会
 ☎ (24) 2100 FAX (27) 1355



市民スナッグゴルフ協会長杯

対象 小学生／一般(中学生以上)／シニア／各クラス3人1チーム
とき 10月14日④／13時～15時／体験会12時～
ところ キリンビールスナッグゴルフコース(上長都)
¥ 1チーム1,500円(保険料含む)
申込 10月8日④まで／住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、☎番号を三上(☎090(2694)8917)か、西尾(☎(27)6311)か E xr250r.nishio@docomo.ne.jp に伝えて申し込み
 千歳スナッグゴルフ協会
 佐藤 ☎090(8638)9644

チトセ市民芸術祭

▼北ガス文化ホールの公演
 ①夢の歌謡フェスティバル
とき 10月1日⑧／13時～17時
¥ 1,500円(前売1,000円)
その他 ゲスト 渥美(あつみ)二郎氏
 千歳歌謡文化連盟
 金子 ☎(23)4445
 ②ちとせDANCE DANCE DANCEフェスティバル
とき 10月22日⑧／18時～20時15分
¥ 1,500円(前売1,000円)
 ちとせジャズダンス連盟
 中島 ☎(24)1336
 ③吟詠剣詩舞大会
とき 10月1日⑧／12時30分～16時30分
¥ 無料
 千歳吟道連盟 佐藤 ☎(23)1561
 ④邦楽邦舞の会
とき 10月15日⑧／13時～16時 **¥** 無料
 千歳邦楽舞協会
 西川 ☎(23)4648

▼市民ギャラリーの展示
 ⑤千歳愛石名品展
 千歳愛石同好会 中山 ☎(26)0483
 ⑥秋の盆栽展
 日本盆栽協会千歳支部
 柴多 ☎090(8634)2543
 ▼⑤⑥共通
とき 9月30日～10月1日／10時～17時(最終日は16時まで) **¥** 無料

▼▼全体共通
 千歳市文化団体連絡協議会
 ☎☎(22)7170

市民ミニ・バレーボール大会

一般女子／一般混成／フレッシュ／小・中学生(大人1人参加可)の4部門
とき 10月29日⑧／9時～
ところ 総合武道館 **¥** 1チーム1,000円／小・中学生の部は無料 **申込** 10月14日④まで／申込用紙は総合武道館、ダイナックスアリーナ、各コミセンで配布
 千歳ミニ・バレーボール協会
 久米田 ☎090(2072)5482
 E chitoseminiv@gmail.com

空の会 水彩画展

とき 9月26日～10月5日／9時～22時(初日は10時から、最終日は15時まで)
ところ 公民館
 空の会 山崎 ☎(24)4697

児童作品展

市内の小学生と一般公募の作品を展示
日程 ①作品展 9月30日④(10時～19時)／10月1日⑧(10時～18時)
 ②表彰式 9月30日④／11時～
ところ 千歳アウトレットモール・レラレドーム
その他 10月7、8日は千歳タウンプラザにて入賞作品のみ移動展を開催／展示作業のボランティアスタッフを募集中
 MOA美術館千歳児童作品展実行委員会 佐藤 ☎☎(23)6512

隆光書道会 夢の書展

5歳から95歳までの心を書で表現
とき 10月4日～8日／10時～17時(最終日は16時まで)
ところ 市民ギャラリー
 隆光書道会
 山口 ☎090(2874)7045

秋の市民歩こう会

対象 市内に居住する小学生以上の方
とき 10月1日⑧／8時～15時／教育委員会庁舎前集合(受付7時30分～)
ところ モエレ沼公園、サッポロさとらんど
¥ 無料 **定員** 45人(申込順)
持ち物 昼食、飲み物、タオル、着替え、雨具、虫よけスプレーなど
申込 9月15日④までに☎FAXEか窓口で直接申し込み
 ※現地まではバスで移動。動きやすい服装と履き慣れた靴でご参加ください。
 千歳スポーツ振興課
 ☎(24)0855 FAX(27)3770
 E sportsshinko@city.chitose.lg.jp

千歳市
消費生活センター
 月～金／9時～17時
 市民生活課(3階36)
 ☎(24)0193 FAX(22)8853

「民事訴訟管理センター」
 からはがきが届いても無視してください。また、名称が違ったとしても、はがきで訴訟の通知があったときは、消費生活センターにご相談ください。

最近、50歳～70歳の女性を中心に、「総合消費料
 金に関する訴訟最終通知
 のお知らせ」と書かれた
 はがきが届いたという相
 談が急増しています。
 《民事訴訟管理センター》
 という実在しない機関か
 らのはがきで、すぐに電
 話をしないと裁判になる
 と書いていますが、電話
 をしてはいけません。言
 葉巧みに誘導されて、お
 金をだまし取られます。

暮らしの アドバイス

突然、「民事訴訟
 になる」とはがき
 が来たら...

嶋田

しまだ・ただし

忠さん



「嶋田忠ネイチャーフォトギャラリー」(蘭越)では、嶋田さんの作品が常設展示されている。
【入場無料/4月~9月:火曜定休、10月~3月:月・火曜定休/☎(29)3410】

プロフィール

■嶋田 忠(しまだただし)さん/大和在住/野生動物写真家/埼玉県出身。これまでに動物雑誌やテレビ番組の制作などに携わる。昭和55年に千歳市に移住。野鳥を中心に、国内外で撮影を続け、その作品は国際的に各方面から高い評価を得ている。

誰もがハッと驚くような鋭い眼光をこちらに向けてシマフクロウ。水中の獲物を捕らえ、飛び立とうとするアカシヨウビン。野鳥が見せる「静と動」の瞬間を捉えた写真からは、命の力強さを感じます。

野生動物写真家として、世界中で精力的な活動を続ける嶋田さんにお話を聞きました。

●カメラに触れたきっかけは?

「高校入学のお祝いに、母が突然カメラを買ってくれました。欲しかったことは1度もないので、未だにどうしてなのかわからないのです。当時、カメラはとても高価なものでしたから、母はかなり無理をしたと思います。カメラをくれた数か月後に、母はがんで亡くなりました。」

僕は、埼玉県の農村で、幼少期から動物に囲まれて育ち、特に、鳥へ

の強い興味と関心がありました。鳥の生態を夢中で観察し、どうやって捕まえられるのか、いつも計画を練っていたほどです(笑)。もっと鳥に近付きたかったでしょう。でも、カメラを手にしたことで、

僕の観察眼は、捕獲ではなく、撮影のために生かされるようになりました。観察を重ねて得たデータがなければ、奇跡のシャッターチャンスをもにすることはできません。

もしかすると、母は、自分の死期を知って《鳥は捕らえよう」とせず、写真で撮りなさい》と言いたかったのかもしれない。母の思惑どおりかどうかはともかく、僕は、鳥の写真を撮り続けました。そのカメラが僕の写真家としての人生を決めたことは間違いありません。」

●千歳に移住した理由は?

野生に挑む写真家のまなざし

「誰も見たことのない瞬間を捉えたい」



「カメラマンとなった僕は、野鳥の撮影と雪への憧れから、北海道への移住を考えていました。撮影の合間に何気なく訪れた千歳で、千歳川と森の美しさに心を打たれて、《ここだ!》と。

当時は、追い求めていたアカシヨウビンの姿もあり、カメラマンを志すきっかけとなったカワセミや千歳の《市の鳥》であるヤマセミなど、私の愛する鳥たちがいて、まさに天国だと思いました。国際空港がありながら、車で数分走れば、ヒグマが生息する自然環境が広がる街なんて、世界でもほかに類を見ませんよ(笑)。」

●素晴らしい写真を撮り続けることができる原動力は何ですか?

「空を飛ぶ」という、人間を超越した能力をもつ鳥に対して、僕はずっと畏敬(※)の念を抱いてきました。偉大な彼らの生態をよりすさまじく、

美しく表現している、誰も見たことのない瞬間をカメラに捉えたいと考えています。

僕は、撮影の前に必ず絵を描いて、写真のイメージを作ります。自然の姿をそのまま切り取るのではなく、そこから感じた僕の心の感動を、いかに写真で表現できるかが勝負です。でも、作品の仕上がりには、いつも予測を超えた力がある。それが野生に挑む面白さです。子どものころからずっと鳥を見つめてきましたが、その探求心は、今も尽きることがありません。」

平成31年に、東京都写真美術館で大掛かりな個展を開催するため、オーストラリアやニューギニアなどで撮影を続ける嶋田さん。穏やかな笑顔の奥に、アーティストとしての鋭い眼光が潜みます。

※畏敬…心からおそれ敬うこと



まつえだ じん さん
町内会長 松枝 仁 さん
お問い合わせ先 ☎(23)1042

和気あいあいの楽しい町内会ですよ

No.42 若葉団地町内会(梅ヶ丘)

深川市から、昭和47年から体育部の副部長を務めて以来、31年間町内会の役員として活動をしています。私は今でも駒里の養鶏所で週5日、8時から17時まで仕事していますから、町内会長の役を引き受けたときは、正直、難しいなと思いましたが、ほかの役員の皆さんも慣れて

行事の準備には一生懸命。特に女性部の主婦の皆さんには、しゅくぶ公園での大きな夏祭りをはじめ、敬老会、忘年会での食事の提供などで非常に助けられていますよ。行事の宴席などでわいわいやるのが楽しいですね。皆さんカラオケが本当に上手なんですよ。(私はダメですがね...)この町内に引越してきて良かったといってくれる方もいます。来年は、町内会創立50周年の節目を迎えます。よりいっそう、和気あいあいと皆で一緒に楽しめる町内会を、大切にしていきたいと思っています。



しゅくぶ公園での夏祭り (8月6日)



うちの
うちの

町内会先生



北陽小4年5組は **澤辺 留実** 先生が

大好きです!

私達の先生は、いつも笑顔でやさしく私達の話聞いてくれる先生です。勉強も一人一人にわかるまでていぬいに教えてくれます。私は、先生の笑った顔が大好きです。4年5組はとても仲が良く明るいクラスです。このクラスでたくさん思い出を作りたいです。



作文を書いてくれた
わたなべ ののか
渡辺 野乃花 さん

人のうごき

《総人口》
96,718人 (+235)
男性 49,063人 (+131)
女性 47,655人 (+104)
《世帯》48,602世帯 (+106)

()内は、前月との比較です。

9-1
現在

「広報ちとせ」からのお願い

「まちのお知らせ・催し・募集・たうんがいど」の原稿をFAXやメールなどで投稿するときは、行き違いが生じることのないよう、広報広聴課に電話で原稿の着信確認をするなどのご協力をお願いします。

広報広聴課 広報係
☎(24)0104 FAX(22)8852



1 8月5日。グリーンベルトで開催された「軽トラ観光ちとせ市」は、地元産品を買い求める人でにぎわいました。同時開催の**2**「リサイクルフェスティバル」は東京五輪・パラリンピックのメダル制作に向け、使用済み携帯電話を募る「みんなのメダルプロジェクト」を展開。約9キロの応援が寄せられました。

3 8月5日。親子でお仕事体験などの任務を達成しながら、中心商店街を巡る「商店街探検ツアー」が行われました。生花店でのブーケ作りなど、商店街ならではの任務に挑戦した子どもたちは、一様に真剣な表情です。

4 8月10日。(株)もりもとは、社員の仕事と生活の調和（ワークライフバランス）を進める「イクボス宣言」を行いました。市内に本社がある企業では初めての取り組み。民間での働き方改革の広まりが期待されます。

5 8月18日。夏まつりのフィナーレを飾る「市民納涼盆踊り大会」が開催。23チーム・総勢約1700人が参加し、41回連続出場の北栄南町内会がみごと市長賞に輝きました。

6 8月27日。「こくまの里大収穫祭」が駒ヶ丘亭前で開催。地元産の味覚に舌鼓を打ちながら、牛乳早飲み競争で盛り上がる大人や牧草ロールで遊ぶ子どもたちなど。来場者は地域ならではの催しを満喫していました。

■ 今月の表紙



8月27日 泉郷「花茶」の裏庭で撮影

おのどら
幸せそうな笑顔の小野寺さんご夫婦。10月にはご主人の誕生日を迎えて、お二人そろっての喜寿。仲むつまじく歩くお二人を、爽やかな秋空と彩り深い草木たちがお祝いをするかのように穏やかに包み込みます。

■「また一つ「みんな」で夢、実現」が形をなした休日夜間急病センターの開設。取材した担当医師、看護師の医療に対する思いは、熱く、ごまでも高みだ。心強い。しかし私が嬉しかったのは、スタッフ全員の優しい笑顔だ。「一番の薬は、お医者さんや看護師さんの笑顔です」そんな義母の言葉を思い出す。

■遠くに暮らす私の祖母。敬老の日には、祖母が大好きな某イケメン演歌歌手のCDをプレゼントしています。毎朝、その歌手のCDを聞くことが祖母の元気の源だそう。でも、「彼は2番。亡くなったじいちゃんには勝てません」とのこと。90歳を過ぎて、このご女心。私もばあちゃんには勝てません。